

健康教育専門士課程（現代福祉学科）＜2016年度以降入学生用＞

1. はじめに

健康教育専門士とは「個々人の心身の状態に応じた、安全で効果的な生活習慣改善活動を実施するためのプログラムの作成及び指導を行う者」のことで、保健医療関係者、健康推進員など地域の人的資源と連携しつつ安全で効果的な生活習慣改善活動を実施するためのプログラム作成及び実践を行います。特定健診・特定保健指導において、地域のポピュレーションアプローチを担い活躍できる人材として期待されています。

2. カリキュラム

健康教育専門士資格の取得には、以下に定める必修科目 11 単位の単位取得と「学外学習修了証」を必要とします。

※下記科目に変更がある場合は、別途掲示しますので、注意してください。

資格認定に関わる科目群	授業科目	配当セメ	単位数		小計
			必修	選択必修	
健康教育基本科目群	健康とライフスタイル (学部共通講義)	5	2		5
	レクリエーション実技A (学部共通講義)	4	1		
	保健医療論	5	2		
健康教育実習科目群 ※	社会福祉調査実習	5・6	2		4
	情報処理実習ⅡA	3	1		
	情報処理実習ⅡB	4	1		
社会調査基本科目群	社会福祉調査論	4	2		2
合計			11		11

※健康教育実習科目群は、その実習内容において、健康（広義の意味での健康）な社会の実現に関連する、または活用できる実習でなければなりません。



学外学習	国民健康保険制度について	・夏季休業中に「滋賀県国保連合会」にて受講する。
	医科・歯科・調剤レセプトの知識	・受講方法は5月に掲示板にて周知する・

(1) 健康教育専門士の資格を取得するためには、必ず「学外学習」を受講し、「学外学習修

了書」の交付を受けなければなりません。

(2)「社会福祉調査実習」を履修するためには、「社会福祉調査論」を履修済みでなければなりません。

3. 「健康教育専門士」資格の認定

所定の科目を履修し、「学外学習修了証」を取得した学生に対し「健康教育専門士」を認定します。